

スカウト
通 信

こんこう スカウト KONKO SCOUT

発行 金光教スカウト協議会 岡山県浅口郡金光町大谷320 金光教本部教庁内

第7回九州沖縄野宮大会金光宗教儀礼開催



前日の雨も上がり爽やかに晴れた、沖縄県名護市二十世紀の森公園で三月二十七日より三十一日までボーイスカウト九州沖縄野宮大会が開催され、その中で三月二十九日午前九時より金光教スカウト協議会主催で、那覇教会長林先生祭主のもと金光教宗教儀礼の祭典が仕えられました。

九州各地より参加した福岡県の大隈教会(嘉穂第一団)、久原教会(粕屋第一団)、前原教会(糸島第一団)、熊本県の熊本教会(熊本第四団)、大分県の大分教会(大分第二団)のお道のスカウト、指導者、本部スタッフ四十五名に那覇教会の信奉者をはじめ多くの地元のボーイスカウト、ガールスカウト総勢九十名の参拝の中、厳粛に執り行われました。

雅楽の音に始まり、神徳賛詞奉唱、次に取次唱詞に続き、祭主の祭詞奏上、祭主玉串、天地書附奉体と続き、金光教スカウト協議会を代表して副会長の久原教会長阿部先生が玉串を奉奠され、続いて祭主の挨拶があり、平和の有難さ、尊さ、大切さの教話を頂き、とどろりなく祭典を仕えさせて頂くことができました。

祭典終了後、式典に入らせて頂き、三指の仲間(金光教スカウト協議会の歌)を全員で斉唱し、金光教スカウト協議会を代表して副会長の挨拶がありました。

その中で、金光教とスカウトは歴史があり、多くの先輩が活躍してきたこと及び、スカウト活動の中で信仰心がいかに大切であるかのお話があり、その後、参加団の紹介をして、金光スカウトの誓いを全員で唱和して式典を終りました。

その後、金光教スカウト協議会より、参加者全員に記念品を贈呈し、今年八月に開催された金光教少年少女全国大会で再会する事を誓い、散会させて頂きました。



特集

わたしたちの団を 紹介します

⑤ 熊本教会



日本ボーイスカウト

熊本県連盟熊本第4団

スカウト 35名

指導者 14名

団委員 11名 計60名

ガールスカウト

熊本県第2団

スカウト 27名

指導者 13名

団委員 9名 計49名

金光教熊本教会少年少女会は、先代政一郎先生の熱い願いを受けて、今日まで活動を続けて参りました。

先の大戦、その後の荒廃した世相の中で、青少年教育を大きな願いとされました。そこで、教会を訪れる青年諸氏をして教会信徒の子弟を集めさせ、活動を始められたのが、昭和二十三年の一月二日の第一回元旦金峰山登山会でした。

以来、先代は教会の内・外を区別せ

ず、青少年にスカウト活動を提供していただきました。

自らも指導者として、研鑽を積み、現教会長を含め、教会の家族ぐるみで活動を推進されました。

お陰で、昭和二十四年には、ボーイスカウト熊本第4隊、昭和二十七年には、ガールスカウト熊本第二団として、世界の仲間入りを果たしました。

以後、教会で家族の熱心な一貫した取り組みが、今日のスカウト活動の基礎になっています。

この会の特長は、会独自の野営場を所有していることです。教会からの距離は約十二km、広さは四千坪余、植物の種類の高さには、博物館の館長さんが、吃驚された程です。

昭和三十九年から、せつせと自分達で整備してきた野営場だけに、OBやOGの野営場にかける思いは、格別のものがあります。

また、現在のスカウト達にとっては素晴らしい教場となっており、みんな

して「金光道場」と呼んでいます。

この野営場は、日常的な活動の場だけでなく、指導者の訓練コースにも、活用されてきました。長崎東部教会の長田先生、福岡久原教会の阿部先生などもこの野営場で、指導者達を指導していただきました。

平成十二年度には、BSの指導者養成の上級課程、WB実修所CS課程第一二〇期が実施されました。

その開設を機に、今後の活用を考慮した野営場の機能が見直され、若先生を中心に、若手指導者の取り組みで、大幅な改築の提案がなされ、親先生の決断で、重機がうなりをあげた建設が行われました。

現在は、昔の姿を残すBS・CSコースと、新しく模様替えしたGS・一般コースになりました。



新営火場

今一つの特長は、平成十二年度から取り組んだ、少年少女会の機構改革です。プロジェクトを立ち上げて取り組みましたが、未だ道半ばです。

具体的には、BS・GS共に、四部(P&T部、行事部、庶務部、会計部)で構成され、指導者は、P&T部、保護者・団委員は、他の三部に所属します。この四部を総称して、育成会と呼

びます。育成会は、BS・GSの両団委員長が交互に担当して、部長会を開催しています。

合同行事は、基本的な原案が決まり、分担し実施しています。

下の写真が、合同のバスハイキングで、高千穂峡に出かけた時のものです。

また、多くの教外の方からも協力を頂く努力をしています。

下の写真は、社会福祉協議会の会長太田さんの別荘で、栗拾いをしたときのもので、



教会が、市の中心部から、現在の地に移転した昭和四十七年から、三十年余の時間が流れました。教会のすぐ前には公園が、200mで県庁、2〜3kmで、水前寺公園、湧水湖の江国湖と、活動の場にも大変恵まれています。

この幸せに感謝し、一人でも多くの子供が、このスカウト活動に参加できるように願っています。

